

のんのつうしん



2016.秋号～病児・病後児保育室「のんの」発行

今年は台風が多く、蒸し暑い日が続き体調を崩した方が多い夏でしたね。この時期も寒暖差が大きく、夏の疲れも出て体調を崩しやすい様です。旬の素材を美味しく食べてスポーツにレジャーに、楽しい秋を過ごしたいですね！！



この時期は要注意！！

～RSウイルス感染症と感染性胃腸炎～

日に日に気温が下がり、空気が乾燥してくるこの時期は風邪や胃腸炎が最も流行しやすいようです。特に、2歳までに100%感染すると言われるRSウイルス感染症は、乳児は重症化しやすく予防や初期対応が悪化させないポイントのようです。今回は、胃腸炎と合わせて予防と初期対応のポイントをご紹介します！！



○RSウイルス感染症～38℃以上の発熱・咽頭痛・咳・鼻水など普通の風邪とよく似ている。悪化すると咳がひどくなり肺炎や細気管支炎になることも！！

【予防のポイント】…飛沫感染と接触感染です。家族間での感染が多いため、石鹸での手洗いと、うがい、アルコール除菌や消毒が有効です。部屋の空気を保湿する事もお忘れなく！

○ノロ・ロタウイルス～嘔吐→発熱→腹痛→下痢という流れで、発熱は無いことも多い。脱水症状になりやすく、幼児は早めの受診が必須。

【予防のポイント】…経口・飛沫・接触感染など、感染経路が多岐に渡ります。手洗いはもちろんですが、家族が発症した場合は室内の消毒や洗濯物などは塩素系のもので消毒するのが有効です。吐物や汚物は「**直接接触しない**」「**密閉して捨てる**」ことが大切です。



参考文献～子どもの健康と病気の情報サイトHP

Nonno's gallery



8月に入室した3歳のAくん。ゆりえで、大好きなカマボコの入ったお弁当を作りましたよ♪



7月に入室した7歳のHちゃんが折り紙でTシャツとスカートを作りました！Wんちゃんとお散歩する女の子が可愛いですね(´▽`)



搬送訓練と小児BLS講習を行いました

「のんの」では年に三回、医大救急科の職員と共に搬送訓練を行っています！また、昨年からのBLS講習も行い、不測の事態に備えて最善の対処が出来るようにしています。今後も、保護者の皆さんに安心して利用して頂ける病児保育室であるよう努力して参りますので、よろしくお願い致します。



2016.7.19 搬送訓練の様子

『のんの』に関する疑問・質問など、お気軽にお問い合わせください

【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター/病児・病後児保育室 のんの
〒078-8510

北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

病児・病後児保育室ののんの TEL:69-3245 (内線3245)

二輪草センター TEL:69-3240 (内線3240)

E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp

受付時間 7:45～18:00